

## 2021（令和3）年度 清和大学 教員免許更新講習会 シラバス

開 講 日	2021年8月28日（土）		講 習 時 間	9：00～10：30		講 義 室	1201号教室
開 講 区 分	必修領域		科 目 名	教育の最新事情 A 「国の教育政策や世界の教育の動向」			
担当講師名	小松 伸之	所 属	清和大学	時 間 数	1時間30分	形 態	講 義、演 習
講 習 概 要	国の教育政策（中教審答申の概要、新学習指導要領の要点）、世界の教育の動向（PISA、TALIS の分析）						
到 達 目 標	現在の教育政策の動向を理解し、国際的な教育調査から日本の教育の現況を考察することができる。						
講 習 内 容	<p>社会情勢の変化の中で、教育への期待は移り変わっていく。しかしながら子どもを育むという教育の営み自体が変わるわけではなく、教育は常に不易と流行の両面から捉えていく必要がある。本講義では、「国の教育政策」と「世界の教育の動向」を概観し、教育に何が期待されているか、教員に何が求められているかを確認しつつ、目指す方向性について考えていきたい。</p> <p>具体的には、「国の教育政策」については中教審答申と新学習指導要領の要点を中心に上げ、日本の教育政策の動向を概観していく。「世界の教育の動向」については、OECDによる生徒の学習到達度調査（PISA）や国際教員指導環境調査（TALIS）の調査結果をもとに、日本の教育の現況について国際的な視点から相対化を図りたい。</p>						
評 価 方 法	筆記試験による						
履 修 上 の 注 意	特にありません						

## 2021（令和3）年度 清和大学 教員免許更新講習会 シラバス

開 講 日	2021年8月28日（土）		講 習 時 間	10：40～12：10		講 義 室	1201号教室
開 講 区 分	必修領域		科 目 名	教育の最新事情 A 「子どもの生活の変化を踏まえた課題」			
担当講師名	柳生 和男	所 属	清和大学	時 間 数	1時間30分	形 態	講 義、演 習
講 習 概 要	多様化に応じた学級作りと学級担任の役割、カウンセリングマインドの必要性						
到 達 目 標	特別な教育的ニーズを有する児童生徒を対象とした学級経営のあり方とカウンセリングマインドについて考える						
講 習 内 容	<p>① SNE（Special Needs Education）に関する今日的な課題について</p> <p>② 学校教育現場における集団と個別の指導形態に関するそれぞれの特質について</p> <p>カウンセリングマインドを軸にした「合理的配慮」の運用について実践事例から学ぶ</p>						
評 価 方 法	筆記試験による						
履修上の注意	特にありません						

## 2021（令和3）年度 清和大学 教員免許更新講習会 シラバス

開 講 日	2021年8月28日（土）		講 習 時 間	13：00～14：30		講 義 室	1201号教室
開 講 区 分	必修領域		科 目 名	教育の最新事情 A 「教員としての子ども観、教育観等についての省察」			
担当講師名	丸橋 唯郎	所 属	清和大学	時 間 数	1時間30分	形 態	講 義
講 習 概 要	対象、学年に関わらないさまざまな教育方法を考えていく。						
到 達 目 標	積極教育、消極教育、それぞれのメリットを理解する。						
講 習 内 容	一般に、バランス感覚に欠ける教員は、十分に教材研究をしたうえで知識を伝達しようとしても生徒が拒絶反応を示すために授業運営が難しい場合が多々ある。教員の力量と無関係のレベルで授業が成立しないのであれば、修正すべき課題である。本講義では、教員の人間性、教員と生徒との相性の問題に左右されない魅力ある授業作りについて考えてみたい。						
評 価 方 法	筆記試験による						
履 修 上 の 注 意	特にありません						

## 2021（令和3）年度 清和大学 教員免許更新講習会 シラバス

開 講 日	2021年8月28日（土）		講 習 時 間	14：40～16：10		講 義 室	1201号教室
開 講 区 分	必修領域		科 目 名	教育の最新事情 A 「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 (特別支援教育に関するものを含む)」			
担当講師名	丸橋 唯郎	所 属	清和大学	時 間 数	1時間30分	形 態	講 義
講 習 概 要	LD/ADHD/高機能自閉症児に関する DVD を鑑賞して、対応策を考えてみる。						
到 達 目 標	発達障害と思われる児童生徒に関する知識、対応策を理解する。						
講 習 内 容	一般に発達障害は、広汎性発達障害(自閉症、アスペルガー症候群)、学習障害、注意欠陥多動性障害の 3 種類に分類され、先天性の障害と考えられている。本講義では教育学的視点より、このような児童が「生活しやすくなるためにはどうしたらよいか」、「どんな力を持っていて、どう伸ばしていけばよいか」という問題を考えてみたい。						
評 価 方 法	筆記試験による						
履修上の注意	特にありません						